

令和6年度 教育実践功績表彰ニュース

発行：京都市教育委員会教職員人事課

207名と10団体の熱意あふれる教職員を表彰！



教育長から表彰状贈呈（代表受領・小栗栖宮山学校 西田 圭孝 教諭）

令和6年12月11日（水）に「第23回教育実践功績表彰式典」を開催し、「個人部門」207名、「チーム・グループ部門」10団体を表彰しました。また、代表者に素晴らしい実践をスピーチしていただきました。スピーチについては、京都市教育委員会公式YouTubeチャンネルにアップしています。

個人部門

全受賞者及び
チーム・グループの一覧は
3～7ページに掲載！

幼稚園2名	義務教育学校11名
小学校107名	高等学校 17名
中学校51名	総合支援学校19名

代表スピーチ発表者及び発表テーマ

【個人部門】

★京都市立中京もえぎ幼稚園 村山 里奈 教諭（採用15年目）

「架け橋プログラムを通して学んだこと」

★京都市立西陵中学校 西田 拳大 教諭（採用9年目）

「自己実現を目指す義務教育学校開校に向けて—洛西陵明小中学校—」

【チーム・グループ部門】

★岩倉北小学校 フレッシュ・フレッシュ（代表：安村 萌絵 教諭）

「自走自在 —自ら考え、決め、行動し、振り返る教職員に—」

★八条中学校 Hatube制作チーム（代表：冬木 裕美 教諭）

「自分の思いを伝える —自ら未来を切り拓く生徒を目指して—」

代表スピーチをしていただいた先生方からのコメントを8～10ページに掲載しています！



式典後は、懇親会を実施しました。軽食とドリンクを片手に和気あいあいと和やかな雰囲気、実践例を語り合うなど交流を深め、受賞者同士で日々の頑張りを称え合いました。



多くの御来賓の御臨席のもと、式典が執り行われました。

京都市会や経済界、市民・保護者の代表、校団長会代表など、多くの御来賓に御臨席いただきました。

松井孝治京都市長からは、満足度の高い教育を作り上げる教職員の熱意に対する感謝の御言葉とともに、「世界中の方々や地域の方々を合わせ、素晴らしい人材を世界に送り出していきたい」とお話しいただき、西村義直京都市会議長からは、「未来を担う子ども達が夢と希望をもって、大きく羽ばたいていけるよう引き続き意欲的な教育実践の取組を積み重ねていただきたい」といった御祝辞をいただきました。

堀場厚委員長からは、子どもたちが生まれ育った京都に誇りを持てる教育の大切さを説いていただくとともに、「教科書通りでない人生は、問題を前にしてどう知識を出していけるかが鍵であり、子どもたちのその力を引き出すため、教師としてさまざまなアプローチが必要である」と熱い激励をいただきました。



松井孝治京都市長



西村義直京都市会議長



堀場厚表彰会議委員長

表彰会議での主なご意見

○子どもたちに対する取組だけでなく、働き方改革に資する取組に対して、重点的に光を当てたい。

○交流の場となる懇親会をより充実させ、積極的な参加を促したい。

教育実践功績表彰とは？

本表彰制度は、平成14年度から実施されており、延べ8,000人近くの教職員を表彰してきました。

また、教職員の意欲を継続的に喚起するため、個人部門では、在籍年数区分ごとに表彰機会を設け、教職員生活の中で複数回にわたって受賞することを可能としています。チーム・グループ部門では、平成28年度から教職員自らが日頃の教育実践をPRする、自己推薦制度を設けており、そのような取組を通じて、より多くの教育実践が継続的に取り組まれるよう制度の充実を図っているところです。

今後も本表彰制度を通じて、教職員のさらなる意欲喚起と活力ある学校教育の実現を図り、保護者や地域の信頼に応える、開かれた学校づくりを目指してまいります。

教育実践功績表彰会議とは？

式典の実施や受賞者の決定に当たり、経済界や市民、保護者、学校、教育関係者の代表から構成される会議です。会議の場で委員の皆様から貴重なご意見を多数いただきました。



【表彰会議委員】



堀場委員長
((株)堀場製作所代表
取締役会長兼
グループCEO)



長屋副委員長
(人づくり21世紀委員会
(現:京都市はぐみネットワーク)
元幹事長)



保護者代表として、(左から)塩見委員、林委員



第23回教育実践功績表彰 (敬称略)

【個人部門】

幼稚園 (計2名)

柴垣 香澄 (乾隆幼稚園) 村山 里奈 (中京もえぎ幼稚園)

小学校 (計107名)

山崎 晋太郎	(元町小学校)	池谷 有佳里	(上賀茂小学校)
森口 陽香	(大宮小学校)	小谷 正代	(待鳳小学校)
今西 ひでみ	(紫竹小学校)	横山 都子	(紫野小学校)
出口 知子	(衣笠小学校)	福井 由友子	(金閣小学校)
坂田 裕佳	(大將軍小学校)	長田 大希	(京極小学校)
甲田 芳裕	(新町小学校)	保本 貴之	(西陣中央小学校)
小川 則子	(乾隆小学校)	米田 悠佑	(仁和小学校)
井上 雅彰	(正親小学校)	百々 倫世	(二条城北小学校)
加茂田 真也	(御所南小学校)	塩見 美穂	(御所南小学校)
濱崎 慎次	(高倉小学校)	石井 謙至	(洛中小学校)
染川 朱里	(朱雀第二小学校)	稲本 彩菜	(朱雀第三小学校)
武部 淳子	(朱雀第四小学校)	福知 瑛子	(朱雀第七小学校)
金辻 雅子	(朱雀第八小学校)	山田 健太郎	(洛央小学校)
本間 祐介	(下京涉成小学校)	長谷川 博一	(下京雅小学校)
萩本 晴子	(梅小路小学校)	森本 真緒	(光徳小学校)
萩原 美佳	(七条小学校)	齋藤 友紀	(西大路小学校)
井上 巧	(七条第三小学校)	三橋 柚里	(九条塔南小学校)
村口 美香	(吉祥院小学校)	木下 一輝	(祥栄小学校)
雨森 栞	(祥豊小学校)	赤木 邦成	(上烏羽小学校)
山下 将輝	(久世西小学校)	松本 祐	(明德小学校)
北川 香織	(岩倉南小学校)	細井 裕介	(岩倉北小学校)
細井 拓実	(八瀬小学校)	橋本 英敏	(市原野小学校)
長谷川 郁穂	(錦林小学校)	北波 岳史	(第三錦林小学校)
丸尾 美砂子	(養正小学校)	兼村 岬	(葵小学校)
下伊豆 優太	(修学院小学校)	穂積 未貴	(山階小学校)
宮林 祥秀	(西野小学校)	坂元 優哉	(鏡山小学校)
武田 成美	(陵ヶ岡小学校)	関崎 有輝	(音羽小学校)
植西 大輔	(音羽川小学校)	小畑 博人	(大塚小学校)
高橋 詩央里	(小野小学校)	諸富 紡	(百々小学校)
小林 美恵	(嵯峨小学校)	田近 美由紀	(嵐山小学校)
北福 由紀子	(常磐野小学校)	志賀 航哉	(嵯峨野小学校)

神部 早織	(宇多野小学校)	秋好 志保	(花園小学校)
升光 悠太	(太秦小学校)	江尻 正史	(太秦小学校)
村上 真司	(南太秦小学校)	前野 咲弥	(安井小学校)
田畑 野乃夏	(西院小学校)	今川 将利	(山ノ内小学校)
永吉 愛子	(梅津北小学校)	岩田 康平	(西京極小学校)
野川 絢音	(川岡小学校)	宮前 拓史	(川岡東小学校)
所 雄一郎	(檜原小学校)	小中 秀祐	(松尾小学校)
浦家 健太	(嵐山東小学校)	森本 敦子	(桂小学校)
栗原 千紗	(桂川小学校)	中西 栞奈	(桂坂小学校)
塩見 友紀乃	(境谷小学校)	本郷 賢	(竹の里小学校)
池田 浩子	(大原野小学校)	久保田 祥代	(深草小学校)
中川 友介	(藤ノ森小学校)	山科 隆	(砂川小学校)
村上 奈々緒	(竹田小学校)	諸葛 晴幹	(桃山小学校)
外園 善基	(桃山東小学校)	栗山 沙也可	(醍醐小学校)
西田 圭孝	(小栗栖宮山小学校)	松本 亜里沙	(池田小学校)
樺 理恵	(池田東小学校)	東 加奈子	(春日野小学校)
村上 耀平	(石田小学校)	佐藤 新	(醍醐西小学校)
松島 昌美	(北醍醐小学校)	佐藤 摩耶	(伏見板橋小学校)
谷井 勇介	(伏見南浜小学校)	河村 敬士	(下鳥羽小学校)
河井 洋平	(横大路小学校)	藤原 泰子	(納所小学校)
田崎 翔一	(神川小学校)	青松 久美子	(久我の杜小学校)
高橋 華子	(羽束師小学校)	上堀 真由美	(明親小学校)
米田 ゆかり	(美豆小学校)		

中 学 校 (計51名)

和賀 圭史	(西賀茂中学校)	奥村 直也	(旭丘中学校)
常深 直人	(上京中学校)	須崎 徳馬	(嘉楽中学校)
増田 翔太	(二条中学校)	佐々木 遥香	(朱雀中学校)
長島 千里	(京都御池中学校)	和田 香織	(中京中学校)
濱口 哲輝	(松原中学校)	伊原 大志	(西ノ京中学校)
金子 香緒里	(西京高等学校附属中学校)	寺島 裕子	(洛風中学校)
堀 まどか	(下京中学校)	中井 一宏	(八条中学校)
井之口 祐司	(九条中学校)	井口 隆路	(洛南中学校)
林田 多恵	(久世中学校)	中井 誠一郎	(高野中学校)
疋田 恵麻	(下鴨中学校)	日野 亜斗樹	(近衛中学校)
谷口 恵理	(洛北中学校)	清水 貴幸	(洛北中学校)
久保田 州星	(山科中学校)	西村 優利	(勸修中学校)
古賀 楓子	(大宅中学校)	竹内 宏幸	(安祥寺中学校)
兵藤 淳樹	(蜂ヶ岡中学校)	柳井 拓弥	(嵯峨中学校)
佐藤 栞奈美	(四条中学校)	藤原 美仙	(西京極中学校)

川端 柚佳里	(西院中学校)	當麻 智美	(双ヶ丘中学校)
佐藤 優哉	(松尾中学校)	八田 直美	(桂川中学校)
松本 真弓	(檜原中学校)	小山 千栄美	(大枝中学校)
中井 新	(西陵中学校)	西田 拳大	(西陵中学校)
杉田 昇太	(大原野中学校)	栗花落 義隆	(深草中学校)
廣川 崇弘	(藤森中学校)	平田 誠志郎	(藤森中学校)
新川 愛	(桃山中学校)	笹木 美加	(伏見中学校)
中坊 千穂	(神川中学校)	岡田 俊哉	(春日丘中学校)
吉田 幸平	(小栗栖中学校)	長谷川 夏希	(栗陵中学校)
和田 高志	(向島東中学校)	伊崎 亮介	(洛水中学校)
前川 達郎	(大淀中学校)		

義務教育学校 (計11名)

河原 咲絵	(凌風小中学校)	松田 怜佳	(凌風小中学校)
福島 大	(大原小中学校)	木村 達也	(花背小中学校)
柴田 俊毅	(開晴小中学校)	小倉 望	(開晴小中学校)
加地 達朗	(東山泉小中学校)	勝部 ちひろ	(東山泉小中学校)
和田 孝明	(京都京北小中学校)	西村 宏海	(向島秀蓮小中学校)
磯崎 彰人	(向島秀蓮小中学校)		

高等学校 (計17名)

松井 享司	(京都工学院高等学校)	丸岡 正孝	(京都工学院高等学校)
小谷 健太	(京都工学院高等学校)	大川内 まゆみ	(西京高等学校)
木村 和人	(西京高等学校)	奥村 尚代	(美術工芸高等学校)
杉浦 康司	(美術工芸高等学校)	伊藤 由貴	(京都堀川音楽高等学校)
佐々木 望	(京都堀川音楽高等学校)	中村 説子	(堀川高等学校)
濱田 悟	(堀川高等学校)	岸本 瑞枝	(日吉ヶ丘高等学校)
西川 光	(日吉ヶ丘高等学校)	阿部 博之	(紫野高等学校)
上田 航洋	(紫野高等学校)	諏訪 郁子	(開建高等学校)
小畑 高志	(開建高等学校)		

総合支援学校 (計19名)

川井 晶太	(北総合支援学校)	大岡 文枝	(北総合支援学校)
井上 あかね	(北総合支援学校)	城尾 真理奈	(北総合支援学校)
林 せつ子	(北総合支援学校中央分校)	鈴木 由美	(北総合支援学校中央分校)
田中 康裕	(白河総合支援学校)	磯部 玲子	(東山総合支援学校)
山根 修平	(東総合支援学校)	中村 裕	(鳴滝総合支援学校)

山内 雄貴	(西総合支援学校)	持留 奈々	(西総合支援学校)
村田 真央	(西総合支援学校)	松内 志乃	(西総合支援学校)
高 何代子	(呉竹総合支援学校)	藪内 佳子	(呉竹総合支援学校)
菊地 憧	(呉竹総合支援学校)	河本 亜美	(呉竹総合支援学校)
石原 茉耶	(桃陽総合支援学校)		

表彰者数

	幼稚園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	総合支援学校	表彰者合計
採用 2 年目～10 年目	0	42	15	4	6	16	83
採用 11 年目～15 年目	2	32	25	3	4	3	69
採用 16 年目～20 年目	0	22	5	2	3	0	32
採用 21 年目～25 年目	0	6	1	2	2	0	11
採用 26 年目～30 年目	0	1	1	0	0	0	2
採用 31 年目～	0	0	1	0	0	0	1
常勤講師	0	2	2	0	2	0	6
非常勤講師	0	0	0	0	0	0	0
保健職員	0	—	—	—	—	—	0
再任用教員	0	0	0	0	0	0	0
総合育成支援員	0	2	1	0	0	0	3
合計	2	107	51	11	17	19	207

【チーム・グループ部門】 (計10団体)

御所南小学校・中京もえぎ幼稚園 幼保小架け橋プログラム 御所南小ブロック かがやきたい/にっこチーム

丹野 千聖 藤原 純平 松下 奈緒子 池田 梓月 坂田 章子 村山 里奈
山崎 梨月 村山 奈那子 山下 有彩 吉田 佳苗 宮野 綾香 小島 梨奈

本チームでは、おいけあした保育園、ひまわり幼稚園の保育士・教員もメンバーとして共に活動されています。

朱雀第三小学校 ジャンプアップ・プロジェクトチーム

山崎 慶一郎 稲本 彩菜 小谷 優美 平竹 亮 加賀山 由莉 山口 隆弘

光徳小学校 体プロジェクトチーム

中本 優 宮川 幸輔 大槻 菜央美 伊藤 穂乃花 新留 環 中村 敦子
柴垣 良子 中家 健太郎 中野 靖子 中倉 香 川島 光子

祥豊小学校 京都“1,美しい学校プロジェクトチーム

浅田 遼平 孫 梨那 曾我 浩子 西川 慶太

岩倉北小学校 フレッシュ・フレッシュ

安村 萌絵 細井 裕介 西井 紀恵 藤戸 梨子 樋口 ななほ 後藤 未沙
板尾 大樹

八条中学校 ^{ハッチューブ}
Hatube制作チーム

冬木 裕美 東 飛鳥 小林 碧 山崎 菜帆 瑜伽 日和

向島東中学校 すまいる (働き方改革推進チーム)

藤木 美輝 黒田 実華 野田 司 山田 祐毅 黒田 ありさ

大原小中学校 サミット開催チーム

澤田 樹 藤田 ルミ 高木 千林 福島 大 大久保 佑郷 瀬川 貴斗
戸田 誠二 山本 涼 野尻 悠樹 中山 国成 遠藤 美香 牧野 茂樹

北総合支援学校 中央分校 教職員のウェルビーイングに向けた働き方改革チーム

巖 早紀 中村 歩 西野 恵子 石垣 雄基 竹本 凌 児玉 明香里
金山 亮一 野尻 奈里 林 せつ子 澤田 悠生 笹尾 純平 大野 彩華
瀬戸 歩実 原田 睦大 二宮 祐樹 谷川 しおり

堀川高等学校 探究道場推進チーム

濱田 悟 貴村 仁 桐原 聡太 鈴木 洋太郎 吉田 哲 杉野 公亮

代表スピーチの先生方からのコメント

《幼稚園》 中京もえぎ幼稚園 村山 里奈先生（採用15年目）

Q. 受賞しての感想を教えてください。

A. このように表彰していただきありがとうございます。毎日の業務や保育に追われる日々ではありますが、今回スピーチの機会をいただいたこともあり、一度立ち止まって自分のしてきたことや保育を振り返ることができました。また、当日は小学校をはじめ、幼稚園以外の多くの先生方に幼稚園の取り組みを聞いていただくことができ、改めて発信の大事さを感じました。今後も、自身にできる発信の仕方を考えていきたいと思います。



Q. 教師になって一番良かったと思うことは何ですか。

A. やはり、子どもとの日々の保育の中で、子どもたちの満足感や充実感、達成感などを味わう瞬間に立ち会えることです。その瞬間を共に喜び、明日への意欲や自信につながっていく姿を見たり支えたりしていけることが一番の喜びです。

Q. 次世代の教員へのメッセージをお願いします。

A. 未来を担う子どもたちに携われるとてもやりがいのある仕事です。特に、幼児期の人間性の土台（根っこ）となる時期に、保護者の方と共に考え支えていくことでたくさんの喜びも感じることができます。もちろん、大変なこともあります。一人で悩まず、助けてくれる上司や同僚と共に、子どもと一緒に自分自身も楽しんで保育をしていく中で成長していけるとと思います。一緒に頑張りましょう。

《中学校》 西陵中学校 西田 拳大先生（採用9年目）

Q. 受賞しての感想を教えてください。

A. この度、これまでの教育実践を評価いただきましたことを大変有難く、率直に感謝申し上げます。また、今回の受賞は、ともに教育活動を推進している現任校の教職員との協働あってのことと考えております。改めて、皆さんへ御礼申し上げます。新校1期生の歩む道は今後の大きな轍となります。その責任感をもって、既存の教育活動にとらわれず、子どもたちが自己実現に近づける教育活動を邁進してまいります。また、学校統合に係る教員の一人として、学年主任として、さらに英語科の教員として、引き続き、同僚、仲間と互いに切磋琢磨していきたいと思っております。



Q. 教師になって一番良かったと思うことは何ですか。

A. 自分なりにではありますが、子どもたちの人生のひとつに関わり、多少なりとも何らかの良い影響を与えたいと思いつつ日々教育活動を行っています。その折に、卒業生が胸をはって今の自分を報告しに戻ってくる瞬間、教え子から「あの時があったから今がある」との話を聞いた瞬間、こうした瞬間に自分の教育活動が人の役に立っていたと感じることが出来ます。人生を振り返った時に出てくる子どもたちからの感謝の言葉は、何事にも代えがたい喜びです。

Q. 次世代の教員へのメッセージをお願いします。

A. 人の人生に関わる仕事である以上、簡単なものではありません。一方で、これだけ多くの人材育成に関わることが出来る仕事もそう多くないと思います。常に誇りを持って臨むことのできる仕事だと思っております。また、子どもたちへの教育は、関わっている間に成果として出てくるとは限りません。長い目で子どもたちを見守り、子どもたちの未来に期待を寄せながら過ごす私たちの人生も素敵なものになると思っております。ともに精進していきましょう。

岩倉北小学校 フレッシュ・フレッシュ

代表者 安村 萌絵 先生

Q. 受賞しての感想を教えてください。

A. 本校は私も含め、新採として所属する教職員が多いため、若手研「フレッシュ・フレッシュ」は、経験年数5年以下の教職員を対象として、若手の学び合い、相談し合い、先輩から学ぶことを目的に取り組んでいます。この度、皆で取り組んできた活動を評価いただいたことを大変嬉しく思っています。今後も若手の教職員がフレッシュさを武器に、学び合い、成長できる機会を共につくっていけるよう、先輩方の力も借りながら、頑張っていきたいと思えます。



Q. 発表した取組の概要を教えてください。

A. 対象となる若手教職員が、学びたいと感じていること、不安に感じていることを中心に、先輩方の授業を見せていただいたり、大切にしていることを教えていただいたりする機会や、外部からお招きした先生による、研修などを行ってきました。そのほかにも、若手で話す機会を作り、活動時以外でもお互いの悩みを打ち明けられる関係作りに励んできました。

Q. チーム・グループを設立したきっかけは何ですか。

A. この「フレッシュ・フレッシュ」には新鮮な視点とエネルギーで、未来の教育を担う教職員を育てていきたいという願いが込められています。若手が多い学校だからこそ、先輩から学ぶだけでなく、若手ならではの型にはまらない、新鮮な視点と、あふれるエネルギーで、新たな教育を提案、挑戦し、本校の校是でもある「自走自在」できる教職員の育成を目指して設立しました。

Q. 活動の中で達成感を感じたことは何ですか。

A. 若手で学びたいことを決定し、校内で様々な研修を計画し、実践できたことが一番達成感を感じているところです。年度当初に、「フレッシュ・フレッシュ」のメンバーで集まり、自分たちが学びたいことを出し合いました。普段、なかなか聞けないこと、職務の中で疑問に感じていることなど、若手ならではの学びたいことがたくさん出ました。自分たちが意欲的に学びたいと感じていることを、計画、実践してこれたからこそ、学び続ける大切さや、ひとつずつ身につけていく喜びを感じながら取り組むことができました。

Q. 取組の成果を教えてください。

A. 活動を通して、学校の中で若手ならではの強みやカラーを出そうという姿勢がみられるようになってきました。例えば、最近の流行りから「推し」を使って子どもたちが親しみやすい授業づくりを行ってみたり、ギガ端末の活用方法を提案したりするなど、子どもたちと年齢が近いからこそ浮かぶアイデアや感性を生かし、日々様々なことに挑戦しています。その背景には、主任の先生方や、管理職の先生方など、先輩方の寛容な姿があってこそです。私たち若手の意見も尊重して下さったり、一緒に考えてくださったりするおかげで、貴重な経験をたくさんさせていただいていると感じています。

代表者 冬木 裕美 先生

Q. 受賞しての感想を教えてください。

A. この度は、このような荣誉ある賞を授与いただきありがとうございます。Hatubeの取組は、今年で3年目になります。全校生徒と全教職員で学校を挙げて取り組んできたので、わたしたちチームメンバーだけでなく学校として賞をいただけたと大変嬉しく感じております。さらに新たな取組を通して生徒たちが繋がっていきけるような取組に発展させていきたい所存です。



Q. 発表した取組の概要を教えてください。

A. 令和3年度・4年度には「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた研究事業」、令和5年度・6年度の今年度は文部科学省「リーディングDXスクール事業」の指定を受け、研究を進めてまいりました。その中で、本校では「GIGAスクール構想の推進」、「個別最適な学びの実現」について模索してきました。学級や生徒会活動、個人の頑張りを発信する“Hatube”もその模索してきた取組の一つです。

Q. チーム・グループを設立したきっかけは何ですか。

A. 最初は、「本日の予定」や「今月の誕生日の人」など教師発信だったHatubeを、生徒たちの自己有用感を高める場にしたいという教職員の思いから立ち上げられました。

Q. 活動の中で達成感を感じたことは何ですか。

A. 生徒たちがテレビモニターの前で立ち止まって配信された映像を熱心に鑑賞して感想を述べあったり、明日の配信を楽しみにしていたりする姿を見かけると、教師自身の自己有用感の高まりにも繋がっているように実感しています。

Q. 取組の成果を教えてください。

A. 取組を通して、Hatube以外でも各教科での自己発信力やプレゼン力が少しずつではありますが高まっています。また、友達や他学年の良さや努力に気づくことで人間関係の構築にも繋がっていると実感しています。本校の学校教育目標や研究目標に向けて大きな役割を果たしていると考えます。

令和6年度教育実践功績表彰会議委員

(順不同、敬称略)

～貴重なご意見をいただき、ありがとうございました～

委員長 堀場 厚 (株)堀場製作所 代表取締役会長兼グループ CEO

副委員長 長屋 博久 人づくり 21 世紀委員会元幹事長 現：京都市はぐくみネットワーク

委員 塩見 葉子 京都市小学校 PTA 連絡協議会代表 岩佐 峰之 京都市立西京高等学校長

委員 林 春奈 京都市立中学校 PTA 連絡協議会代表 伊丹 由紀 京都市立呉竹総合支援学校長

平松 美和 京都市立翔鸞幼稚園長 榎木 章人 京都市教育委員会総務部長

中西 智佳 京都市立朱雀第二小学校長 稲田 雅己 京都市教育委員会指導部長

岩田 智典 京都市立東山泉小中学校長

○京都市教育委員会のホームページでは、
これまでの教育実践功績表彰についてもご紹介しています。

